

平成31年度入試【3年次編入学】

【小論文】

(法文学部 法経学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は7ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は3枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

1 資料1は「処罰感情」に着目して死刑およびその代替刑として考えられる終身刑について述べた文章であり、資料2は「被害者感情」に着目して死刑について述べた文章である。資料1における「処罰感情」と資料2における「被害者感情」がそれぞれどのような意味で使われているかを明確にし、処罰感情および被害者感情が死刑を正当化できるかどうか、600字以内であなたの考えを書きなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出所) 萱野稔人『死刑 その哲学的考察』(2017年)を一部抜粋・改変。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出所) 太田達也「被害者支援と死刑」井田良＝太田達也編『いま死刑制度を考える』(2014年)を一部抜粋。

2 次の文章を読んで、後の問い（問 1～問 3）に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出所) 林宜嗣・中村欣央『地方創生 20 の提言』関西学院大学出版会、2018 年、279-282 ページ。

- 問 1 東京一極集中の要因について、本文の説明を 150 字以内で要約しなさい。
- 問 2 東京一極集中の要因について、本文の説明以外に考えられることを 150 字以内で説明しなさい。
- 問 3 上記の問いへの答えをふまえて、東京一極集中を是正するためには、どのような対策が必要かを 200 字以内で論じなさい。